

至心

学校法人麻生学園
東明館小学校学校だより
第 1 1 0 号
平成 2 5 年 1 月 8 日

校訓
好 学 愛 知
自 律 自 啓

「記憶力と勉強法」

教務部長 竹本 浩樹

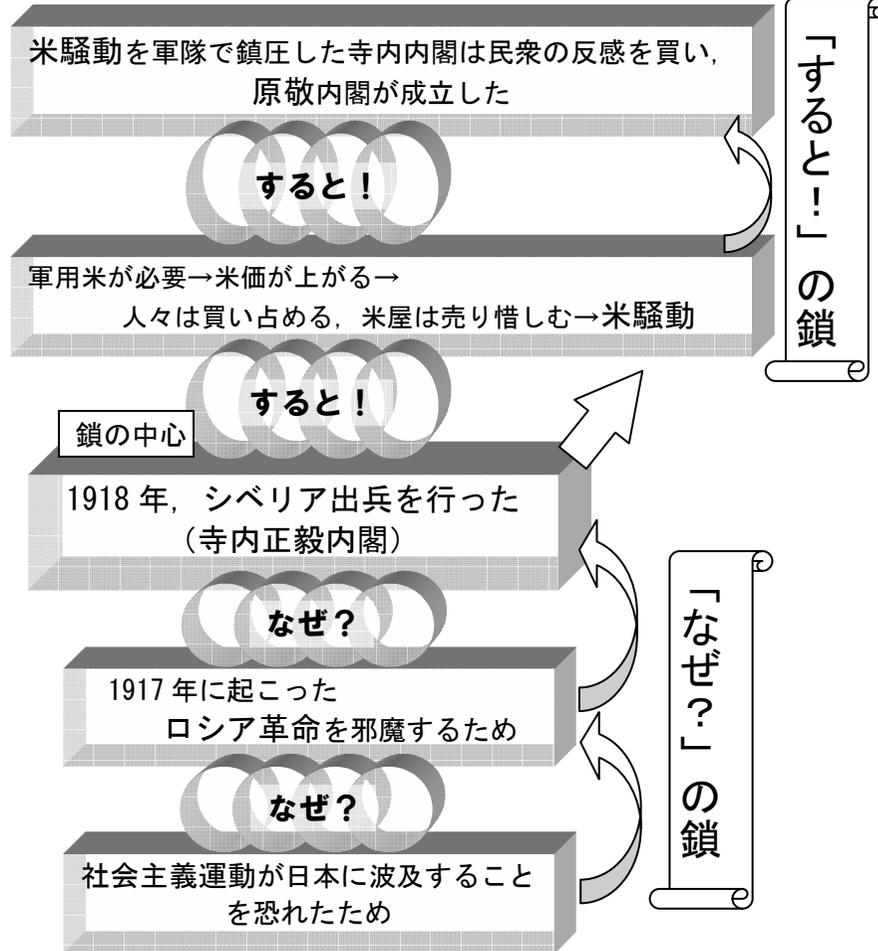
あけましておめでとうございます。旧年中は、本校教育に対し、ご理解・ご協力いただきましてありがとうございました。本年も、子どもたちの学力・人間力を高めるべく、職員一丸となって教育の充実に努めてまいります。

さて、いよいよ受験シーズンの到来です。本校6年生も、この日のために、趣味に費やす時間やテレビをみる時間を削り、やりたいことを我慢して勉強に勤しんできたはずです。本番では、悔いのないよう持てる力を存分に発揮してくれることと期待しています。

ここで、受験には欠かせない記憶力と勉強法について考えてみたいと思います。記憶力とは何か、辞書を引くと「過去に経験したことの印象や一度意識に留めたことの内容が脳裏にとどめられ、随時再現できる状態にすることができる力」とあります。日常生活の中で、「うーん、何だったかなあ。ぼんやりとは浮かんでくるんだけど、どうしても思い出せない…」という経験は誰にでもあるでしょう。勉強にあてはめると、覚えた事柄を一定時間経った後に頭の中から引き出すことができる力ということになります。一発で完璧に引き出すことができる人もいれば、何度もチャレンジしてやっと引き出せる人もいて、これにはかなり個人差があります。

では、どのような勉強法が効果的なのでしょう。「記憶力を高めること⇨記憶したことを引き出しやすくすること」と捉え、社会科の学習を例に具体的に説明します。6年の（歴史）学習内容に、シベリア出兵があります。授業で一通り学んだ後、復習ノートなどに右の図のようにまとめると、引き出しやすい記憶となります。

図にあるように、個々を細切れの情報として暗記するのではなく、シベリア出兵という出来事を核として、前後を鎖でつなぐのです。なぜ、その出来事は起こったのか。その結果どうなったのか。「なぜ?の鎖」と「すると!の鎖」でつなぐことにより、理解が一層深まります。もしも記憶の一部を忘れてしまっ



たとしても、しっかりと鎖でつながっているの、どこかを引っ張れば、他の部分がスルスルと出てくるという仕組みになっています。

つまり、記憶を引き出しやすくするためには、原因と結果をひとまとめにして、図的にインプットする勉強法が効果的だということです。文字や文章は左脳、図やイメージは右脳を使うのでバランスも良く、アウトプットしやすいというわけです。

学習指導に際しては、格言「魚だけでなく、魚の釣り方を教えよ」にならない、勉強の仕方まで指導しながら学習の積み上げを図りたいと考えています。

1月		行事予定	2月		行事予定
1	水	元日	1	土	
2	木		2	日	
3	金		3	月	
4	土		4	火	縦割りランチ
5	日		5	水	
6	月		6	木	
7	火		7	金	
8	水		8	土	漢字検定
9	木		9	日	
10	金		10	月	
11	土		11	火	
12	日	東明館中入試	12	水	
13	月	成人の日	13	木	
14	火	縦割りランチ	14	金	
15	水	知のオリンピック1～5年	15	土	数学検定
16	木		16	日	
17	金		17	月	代表委員会
18	土		18	火	
19	日		19	水	スキー教室（5,6年）
20	月	委員会	20	木	スケート教室（1,2,3年）
21	火		21	金	
22	水		22	土	持久走大会
23	木		23	日	新1年生 2期試験
24	金		24	月	クラブ
25	土		25	火	
26	日		26	水	
27	月	クラブ	27	木	
28	火	歌声集会 スケート教室（4年）	28	金	大掃除
29	水				
30	木				
31	金	実力テスト			

◎ お知らせ ◎

○ 知のオリンピックについて

1～5年生は、本年度2回目の「知のオリンピック」を1月15日（水）に予定しています。上位3名には賞状とメダルを授与されます。範囲などは各学年でお知らせしていますので、表彰を目指して最後までしっかりと頑張りましょう。行われる部門は、次の4つです。

- ①漢字 ②ことば ③計算 ④暗記

○ 行事が目白押しです

1月後半から2月にかけて、スケート教室や検定などの様々な行事があります。寒い日が続きますが体調管理には十分に気をつけ、万全の状態での行事も迎えることができるようにしましょう。

